STAGE DESK16

取扱説明書

Ver1.00

株式会社 サウンドハウス
〒286-0825　千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
http://www.soundhouse.co.jp shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はELATION　STAGE DESK16をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管して下さい。

基本機能及び仕様

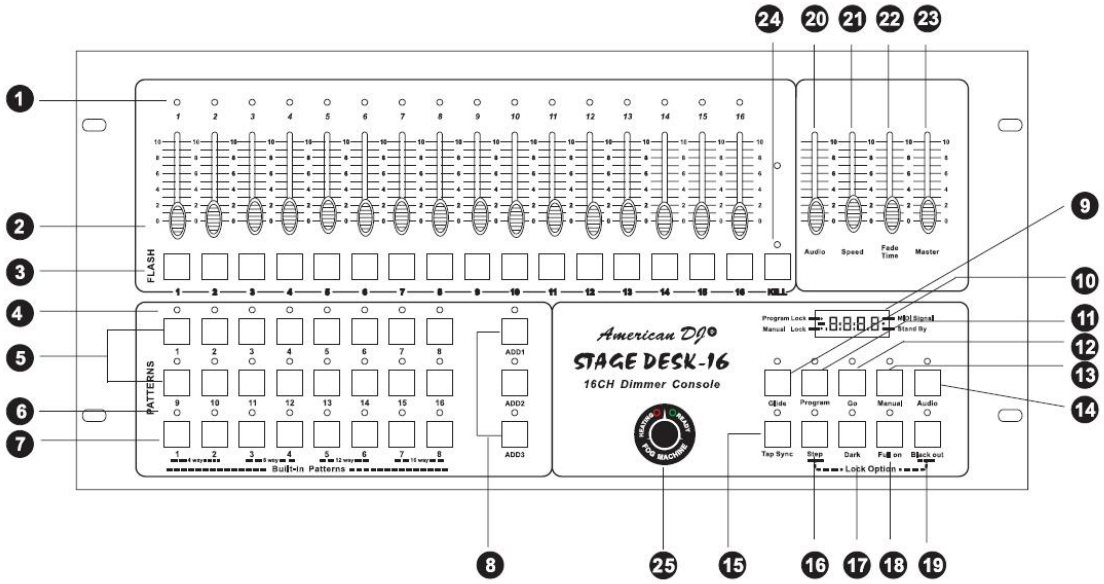
- 16チャンネルDMXコントローラー
- 3ピンXLR端子
- マスターフェーダー
- 各チャンネルにフェーダー/フラッシュボタン搭載
- オーディオ、フェード、スピード調整機能
- 内蔵プログラム ： 8パターン
- ユーザープログラム ： 16パターン
- ミックスチェース機能
- ブラックアウトボタン
- TAP SYNCボタン
- デジタルLCDディスプレイ
- MIDI入出力、スルー端子
- 内蔵マイク、ライン入力によるサウンドアクティブモード
- フォグマシン出力ボタン
- 電源ON/OFFスイッチ
- 19インチラックにマウント可能（5U）

安全上のご注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。本体又は電源アダプターに異常がある場合は、本製品の使用をお止め頂き、販売店にご相談ください。
2. 付属または販売店/正規代理店が認可する電源アダプターのみをご使用ください。
3. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置して下さい。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
4. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には、必ず電源アダプターをコンセントより外してから行ってください。
5. 電源アダプターを本体から抜く際は、必ずプラグ部分を持って行ってください。
6. 電源、電圧が正しい事を確認の上ご使用下さい。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 本体は通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。湿気や振動が多い場所、周辺温度が 45℃以上、または 2℃以下になる場所では本体を使用・保管しないでください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
10. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
11. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
12. 長時間ご使用にならない場合は電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
13. メモリーチップが損傷を受ける恐れがありますので、本体を頻繁に初期化しないでください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店に連絡して下さい。
メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

フロントパネル



1. チャンネル LED

各チャンネルにおいて現在設定されている DMX 信号値を LED の光の強さで表示します。

2. チャンネルフェーダー

各チャンネルの DMX 信号値をコントロールします。

3. フラッシュボタン

2 種類の機能があります。

A. 本体がマニュアルモードの場合 ： フラッシュボタンを押している間、対応するチャンネルの DMX 信号値を 100%にします。

B. 本体がプログラムモードの場合 ： 対応するチャンネルをプログラムに保存します。

4. パターン LED

対応するパターンボタンが選択されると、緑色のLEDが点灯します。

5. パターンボタン

プログラムしたシーンおよびチェースパターンを起動します。16 系統あるパターンバンクには、1 つのバンクにつき、1 つのシーンまたはチェースプログラムが保存できます。

6. BUILT IN　PATTERNS(内蔵パターン)LED

どの内蔵パターンが選択されているか、緑色の LED で表示します。

7. BUILT IN PATTERNS(内蔵パターン)ボタン

1～8 のボタンで、8 種類の内蔵プログラムを起動します。

8. ADD ボタン

ADD ボタンは 3 系統あり、各系統のプログラムパターンを同時に使用することができます。ADD ボタンは同じ列に並んでいるパターンボタンに対し、ADD 機能を起動します。

ADD1 は 1～8 のパターンボタンと連動し、ADD2 は 9～16 のパターンボタンと連動します。ADD3 は 1～8 の内蔵パターンボタンと連動します。ADD ボタンのすぐ上にある赤い LED は、各ボタンに反応し点灯します。

9. LCD ディスプレイ

LCD ディスプレイは 3 桁表示です。このディスプレイにはコントローラーの設定（各チャンネルの DMX 信号値、チェーススピード、MIDI 信号受信、スタンバイモードなど）が表示されます。

10. GLIDE ボタン

再生中のチェースパターンにフェード効果をかけます。フェード効果を ON/OFF するにはこのボタンを押して下さい。

11. PROGRAM ボタン

プログラムモードを起動します。

12. GO ボタン

2 つの機能があります。

A. DMX 信号値の固定ができます。GO ボタンを押すと、フェーダーを動かしても DMX 信号値がロックされた状態になり、もう一度 GO ボタンを押すとフェーダーを動かした後の DMX 信号値に変わります。

B. フェード機能と一緒に使用した場合、このボタンでフェードレベルが固定できます。

GO 機能を終了させるには、BLACK OUT ボタンを押してください。

13. MANUAL ボタン

各チャンネルの DMX 信号値をマニュアルで操作します。全てのチャンネルフェーダーをリアルタイムで個別に設定することが可能です。マニュアル機能は他の機能と組み合わせても使用します。マニュアルモードに設定すると、MANUAL ボタンの上の LED が緑色に点灯します。マニュアルモードを解除するには、MANUAL ボタンまたは BLACK OUT ボタンを押して下さい。

14. AUDIO ボタン

このボタンを押すと AUDIO モードになります。AUDIO モードでは、外部からの音に反応してチェースパターンが動作します。

15. TAP SYNC ボタン

マニュアルでチェース間隔を設定します。TAP SYNC ボタンを押した間隔が、チェースパターンの切り替わる間隔となります。例として、ボタンを 1 秒の間隔で 2 回押せば、チェースパターンは 1 秒間で次のパターンに切り替わります。

16. STEP ボタン

再生中のチェースのステップをマニュアルでコントロールします。STEP ボタンを押すと、チェースパターンが次のステップへ進みます。STEP 機能は AUDIO および TAP SYNC ボタンと連動しているので、完全に STEP ボタンでチェースを操作したい場合は、オーディオ感度を下げ、TAP SYNC 機能を OFF にして下さい。BLACK OUT ボタンと併用した場合、LOCK 機能を起動させることもできます。

17. DARK ボタン

ボタンを押している間、全てのチャンネルの出力が停止します。ボタンから手を離すと元通り出力されます。この機能はチェースの再生中でも使用できますが、DARK ボタンを押している間もチェースステップは進行します。

18. FULL ON ボタン

ボタンを押すと、全てのチャンネルが最大レベルで出力されます。ボタンから手を離すと元通りの出力となります。本体がどのモードであっても使用可能な機能です。

19. BLACK OUT ボタン

ボタンを押すと、全てのチャンネル出力が停止（暗転）します。また現在設定されているモードを解除する際にも使用します。このボタンを 1 秒以上押し続けると、フェード機能がバイパスされます。STEP ボタンと併用した場合、ロック機能を起動することができます。

20. AUDIO LEVEL フェーダー

本体が AUDIO モードに設定されている際、感知する音声レベルを設定します。

21. SPEED フェーダー

チェースプログラムが、あるステップから次のステップに切り替わるスピードを調整します。

22. FADE TIME フェーダー

各モードに対し、フェードタイムの初期設定をします。フェードタイムは 0→10 の値の順番で長くなります。10 が最大のフェードタイムです。

23. MASTER フェーダー

全体の DMX 信号値を調整します。

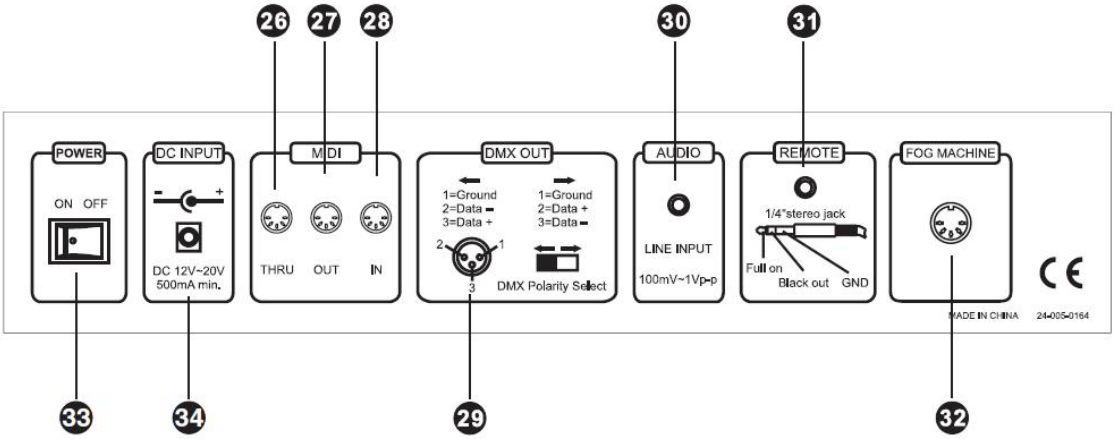
24. KILL ボタン

特定のチャンネル以外の出力を除去する機能を起動します。

25. フォグマシンボタン

フォグマシン専用のコントロールボタンです。対応したフォグマシンの出力の ON/OFF が可能です。

リアパネル



26. MIDI THRU

MIDI 入力で受信した MIDI 信号をスルーします。

27. MIDI OUT

MIDI 信号を出力します。

28. MIDI IN

MIDI 信号を入力します。

29. DMX OUT

DMX 信号を DMX 対応機器に出力します。

30. AUDIO 入力

外部音源を接続する RCA 端子です。受信した音声信号に伴ってチェースパターンのステップが進みます。この端子に音源が接続されていない場合は、本体に内蔵されたマイクが音声を感知し、それに伴ってチェースパターンのステップが進みます。

31. リモートコントロール

フットコントロールスイッチに接続する端子です。フルオンまたはスタンバイの 2 種類をコントロールします。フルオンはフェーダーを最高値にし、スタンバイは出力を停止します。

32. フォグマシンリモートコントロール

対応したフォグマシンをコントローラーに接続する端子です。フォグマシンの出力の ON/OFF が可能となります。

33. 電源スイッチ

主電源を ON/OFF します。

34. DC 電源入力

DC12V/500mA の電源アダプターを接続します。

操作方法

1. マニュアルコントロール

各チャンネルの DMX 信号値をマニュアルで操作します。全てのチャンネルフェーダーをリアルタイムで個別に設定することが可能です。

ステップ 1:

MANUAL ボタンを押してください。マニュアルモードに設定すると、BLACK OUT ボタン上の LED が消灯し、MANUAL ボタンの上の LED が緑色に点灯します。

ステップ 2:

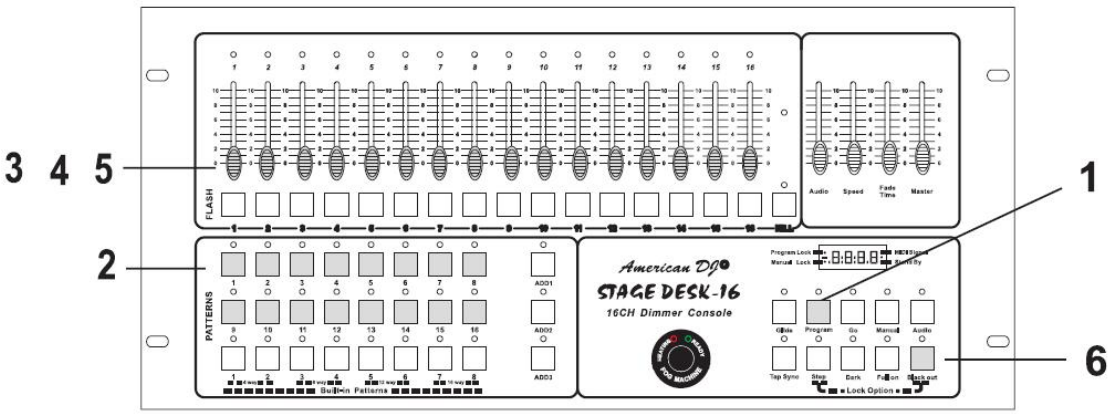
MASTER フェーダーを最大値に設定してください。

ステップ 3:

各チャンネルのフェーダーを任意の値に設定します。FADE TIME フェーダーを上げるとフェード機能が働きます。

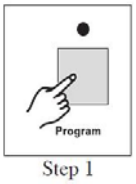
2. クイックスタートプログラム(シーン)

シーンとは写真の 1 コマのように、任意の設定で使用されている一時点での状態を言います。
以下のクイックスタートプログラム設定では、各チャンネル最大レベルの出力しかできません。但しマスター出力レベルは調整が可能です。



ステップ 1:

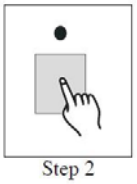
PROGRAM ボタンを押してください。ボタンに対応する赤色の LED が点灯します。LED が点灯しない場合、コントローラーが LOCK モードになっています。ロックを解除するには、本マニュアル巻末の「ロック機能」をご参照ください。



Step 1

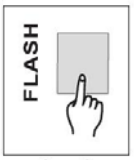
ステップ 2:

プログラムを保存するパターンバンク(プログラムボタン 1～16)を選択します。パターンボタンを押すと対応する LED が点滅し、本体がプログラムモードになります。


Step 2

ステップ 3:

シーンに加えたいチャンネルを選択します。任意のチャンネルのフラッシュボタン(1～16)を押してください。ひとつのステップに複数のチャンネルを含めたい場合、必要な全てのチャンネルを同時に押してください。



Step 3

ステップ 4:

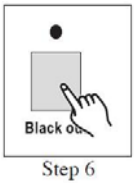
フラッシュボタンから手を離すと、全チャンネルの LED が点滅します。これでステップがメモリーに登録されました。

ステップ 5:

ステップ 3、4 を繰り返し、プログラムに加えたいステップを全て登録してください。1 個のプログラムパターンチェースにつき最大 100 個までのステップを登録できます。

ステップ 6:

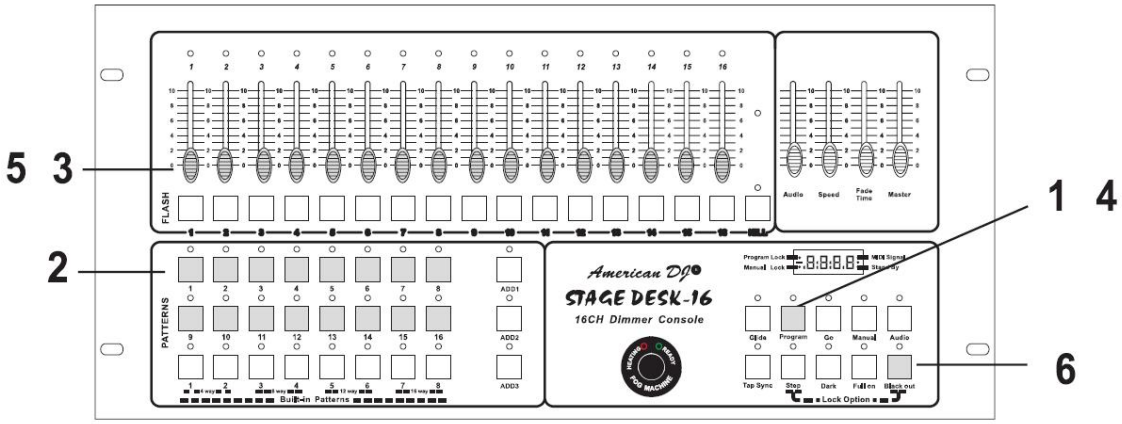
プログラムが終了したら、BLACKOUT ボタンを押してプログラムモードを解除してください。



Step 6

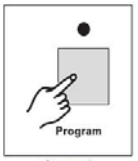
3. スライダープログラム

シーンまたはチェースプログラムを作成できます。チェースとは、いくつかのシーンが連なった、動きのあるプログラムです。このスライダープログラムでは、シーンおよびチェースパターンの DMX 信号値は自由に調節できます。作成したプログラムは 16 系統あるユーザーパターンボタンに保存することが可能です。このプログラム作業はクイックスタートプログラムと一緒に行えます。



ステップ 1:

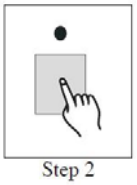
PROGRAM ボタンを押し、続いて MANUAL ボタンを押してください。ボタンに対応する緑色の LED が点灯します。LED が点灯しない場合、コントローラーが LOCK モードになっています。ロックを解除するには、本マニュアル巻末の「ロック機能」を参照ください。



Step 1

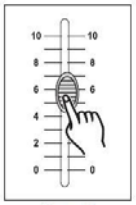
ステップ 2:

プログラムを保存するパターンバンク(プログラムボタン 1～16)を選択します。パターンボタンを押すと、対応する LED が点滅し、本体がプログラムモードになります。


Step 2

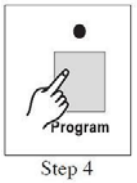
ステップ 3:

各チャンネルフェーダーで DMX 信号値を調節します。フェーダーが 0 に設定されている場合、DMX 信号値は出力されません。フェーダーを動かすと、ディスプレイにもフェーダーレベルが表示されます。


Step 3

ステップ 4:

シーンまたはチェースステップに保存するフェーダー設定が終了したら、PROGRAM ボタンを押してください。シーン設定が保存され、コントローラーメモリーに登録されます。



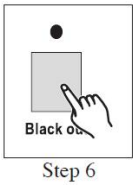
Step 4

ステップ 5:

ステップ 3、4 を繰り返し、プログラムに加えたいステップを全て登録してください。

ステップ 6:

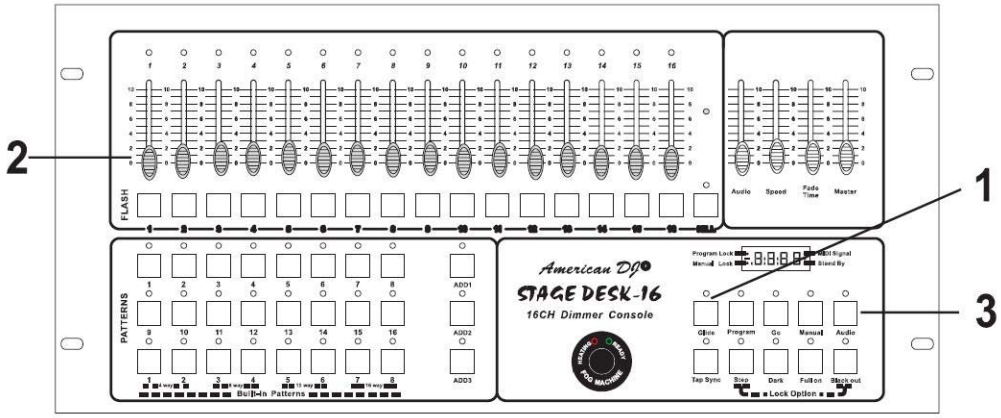
プログラムが終了したら BLACK OUT ボタンを押してプログラムモードを解除してください。



Step 6

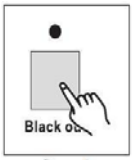
4. AUDIO エフェクトプログラム

AUDIO エフェクト機能により、特定のチャンネルを内蔵オーディオバンクに保存できます。AUDIO エフェクトで保存できるシーンは 1 種類だけです。この AUDIO エフェクトでは外部音に反応しプログラムが動作します。また、この機能を使用するためには、チェースパターン再生中に本体が AUDIO モードに設定されている必要があります。



ステップ 1:

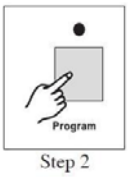
BLACKOUT ボタンを押し、再生中のチェースパターンを全て OFF にしてください。



Step 1

ステップ 2:

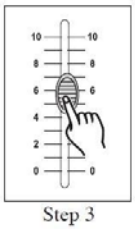
MANUAL ボタンを押し、続いて PROGRAM ボタンを押してプログラムモードにしてください。



Step 2

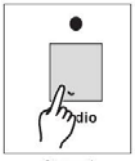
ステップ 3:

チャンネルフェーダーを動かし、AUDIO エフェクトで使用したいチャンネルを選択します。登録するチャンネルは最大レベルに、その他のチャンネルは最低レベルに設定してください。


Step 3

ステップ 4:

チャンネルの設定が終了したら、AUDIO ボタンを押してシーンを保存します。



Step 4

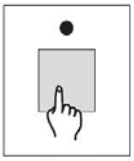
シーンやチェースパターンの再生

内蔵チェースパターンやユーザーチェースパターンは 4 種類のモード（AUDIO、SPEED、GLIDE、TAP SYNC）で再生できます。

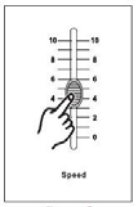
1. SPEED フェーダーを使用したチェースパターンの再生

SPEED フェーダーを使ってチェースパターンの再生スピードが設定できます。チェースパターンの再生中に SPEED フェーダーを動かせば、リアルタイムでチェースパターンの進行速度が変化します。

ステップ 1:
再生したいチェースパターンが保存されているパターンボタンを選択します。パターンが起動されると、パターンボタン上の LED が点灯します。


Step 1

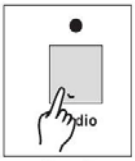
ステップ 2:
あるシーンが次のシーンに切り替わるまでの所要時間を SPEED フェーダーで設定します。設定範囲は 0.1 秒～10 分です。


Step 2

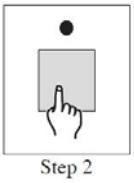
2. AUDIO フェーダーを使用したチェースパターンの再生

外部音に反応してチェースパターンのステップが進みます。チェースパターンの再生中に、音声信号に対する感度の変更が可能です。AUDIO フェーダーの設定変更はチェースパターンの動作にリアルタイムで反映されます。

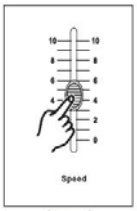
ステップ 1:
AUDIO ボタンを押して AUDIO モードを起動させます。


Step 1

ステップ 2:
再生したいチェースパターンが保存されているチェースパターンボタンを選択します。パターンが起動されると、ボタン上のパターン LED が点灯します。

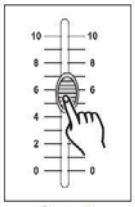

Step 2

ステップ 3:
SPEED フェーダーを最低レベルに下げます。


Step 3

ステップ 4:

AUDIO フェーダーで音の感度を調整します。ここで行う設定は、内蔵マイクおよび入力音声信号に反映されます。



Step 4

3. TAP SYNC ボタンを使用したチェースパターンの再生

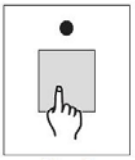
TAP SYNC ボタンで設定した速度に従ってチェースパターンのステップが進みます。TAP SYNC ボタンを押して、チェースパターンが切り替わるスピードを手動で設定します。音楽に合わせて TAP SYNC ボタンを押せば、リズムに合わせてチェースパターンのステップを進めることができます。

ステップ 1:

AUDIO、SPEED、FADE TIME フェーダーが最低レベルであることを確認してください。

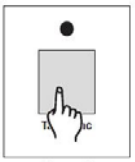
ステップ 2:

再生したいチェースパターンを選択します。


Step 2

ステップ 3:

TAP SYNC ボタンを任意のスピードで 2 回押してください。ボタンを押したのと同じ間隔でチェースパターンのステップが進みます。また、ボタンを押したのと同じ間隔で TAP SYNC ボタン上の LED が点滅します。


Step 3

※AUDIO モードを選択すれば、TAP SYNC 機能によるチェースパターン再生をいつでも無効にすることができます。また、SPEED フェーダーを最高レベルに上げても TAP SYNC 設定が無効になります。

4. GLIDE ボタンを使用したチェースパターンの再生

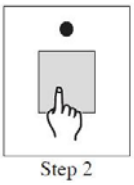
プリセットされたフェードタイムにあわせてチェースパターンが再生されます。シーンがフェードアウトし、次のシーンがフェードインするエフェクトが楽しめます。GLIDE ボタンは AUDIO、SPEED、TAP SYNC モードと同時に使用できます。

ステップ 1:

GLIDE ボタンを押して本体を GLIDE モードにします。GLIDE ボタン上の LED が点灯するのを確認してください。

ステップ 2:

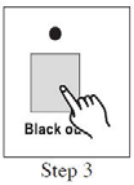
再生したいチェースプログラムが保存されているパターンボタンを押します。チェースが既に再生されている場合、いったん選択を解除してから再度選択し直してください。



Step 2

ステップ 3:

GLIDE エフェクトを終了するには、GLIDE ボタンをもう一度押して再生中のチェースパターンを OFF にするか、または BLACK OUT ボタンを押します。



Step 3

その他の機能

1. KILL 機能

特定のチャンネル以外の出力をシーンやチェースから除去できます。除去するチャンネルの数は自由に設定できます。

ステップ 1:

KILL ボタンを押して KILL モードを起動します。ボタン上の黄色い LED が点灯するのを確認してください。

ステップ 2:

シーンやチェースから除去したいチャンネル以外のフラッシュボタンを押してください。

ステップ 3:

フラッシュボタンを押している間、選択したチャンネル以外の出力がなくなり、選択したチャンネルは100%で出力されます。通常の設定に戻すには、KILL ボタンを再度押してください。

2. ADD 機能

同じバンクに存在する複数のチェースパターンを同時に選択するには、ADD 機能を使用します。
尚、異なるバンクに登録されているチェースパターン同士は、ADD 機能を使用せずに、複数のチェースパターンを同時に選択することができます。

ステップ 1:

再生したいチェースパターンが保存されているバンクを確認します。バンクに対応する ADD ボタン（ADD1、2、3 のいずれか）を押してください。

ステップ 2:

ADD ボタン上の赤い LED が点滅または点灯します。LED が点滅している場合はパターンが一つずつ再生され、点灯している場合は複数のパターンが同時に再生されます。再生方法を切り替えるには、ADD ボタンを長押しします。

ステップ 3:

再生したいチェースパターンを選択してください。ADD ボタン上の LED が点滅している場合は、再生中のパターン LED のみ点滅し、待機中のパターン LED は点灯します。

ステップ 4:

再生中のチェースパターンを解除する場合、パターンボタンを OFF にする前に、ADD ボタンが ON であることを確認してください。ADD 機能を解除するには、もう一度 ADD ボタンを押してください。また、BLACK OUT ボタンを押すと全てのチェースが解除されます。

例）チェースパターン 1 の再生中に、チェースパターン 2 を同時再生したい場合、ADD1 ボタンを押してから、チェースパターン 2 を ON にします。

MIDI 機能

キーボードやドラムマシーンなどの MIDI シーケンサーや MIDI コントローラーで、STAGE DESK 16 を操作できます。

1. MIDI 入出力チャンネル設定

STAGE DESK 16 を MIDI 機器で操作するには、MIDI 入出力のチャンネル設定を行う必要があります。

ステップ 1:

主電源を落とし、BUILT IN PATTEAN ボタンの 5、6、7、8 を押したまま主電源を入れてください。パターン LED1、2、3、4 が点灯し、ディスプレイに「SET」と表示されます。これでセットアップメニューに入りました。

ステップ 2:

パターン LED1、2、3、4 が点灯している状態で、パターンボタン 1 を押すと IN チャンネル設定、パターンボタン 2 を押すと OUT チャンネル設定を変更できます。チャンネルを変更したい場合、パターンボタン 1、2 のいずれかを押してください。

ステップ 3:

変更したい設定に対応するパターンボタンを押すと、チャンネル LED が点灯します。これで現在の設定値が表示されます。チャンネル 1 の LED がアドレス 1、チャンネル 2 の LED がアドレス 2、チャンネル 3 の LED がアドレス 3…となっています。

ステップ 4:

設定を変更するには、割り当てたいアドレスに対応するフラッシュボタンを押してください。設定できるアドレスは 1～16 までです。

ステップ 5:

変更が終了したら BLACK OUT ボタンを押して設定を保存してください。再度 BLACK OUT ボタンを押すと通常のオペレーションモードに戻ります。

2. MIDI 対応機能

MIDI ノートナンバーとそれに対応する機能は以下の通りです。ベロシティは光の照度に比例します。

MIDI ノートナンバー	機能
22-37	パターン 1～16 を ON/OFF 切替
38-45	内蔵パターン 1～8 を ON/OFF 切替
46-61	チャンネル 1～16 を ON/OFF 切替
62-64	ADD 機能を ON/OFF 切替
65	DARK
66	FULL ON
67	マニュアルモードを起動する
68	GLIDE 機能を起動する
69	AUDIO ON 機能を ON/OFF 切替
70	マニュアルモードでシーンを進行させる
71	BLACK OUT

DMX 値の単位

ディスプレイに表示される値を%と DMX 信号値で切り替えます。0～100 は%値を示し、000～255 は DMX 信号値を示します。

ステップ 1:
主電源を落とし、BUILT IN PATTEAN ボタンの 5、6、7、8 を押しながら再度電源を入れてください。これでセットアップモードに入ります。

ステップ 2:
パターンボタン LED1、2、3、4 が点灯します。%値で表示したい場合はパターンボタン 3、DMX 信号値で表示したい場合はパターンボタン 4 を押してください。

ステップ 3:
設定が終了したら BLACK OUT ボタンを 2 度押してください。これで新しい設定が登録され、通常のオペレーションモードに戻ります。

リモコン

ユニットの背面からリモコン（有線フットスイッチ）に接続できます。FULL ON または STAND BY (BLACK OUT)を切り替えます。

FULL ON : 全てのチャンネルが照度 100%になります。

STAND BY : 全てのチャンネルが消灯されます。STAND BY モードではチェースパターンが背景で再生されます。FULL ON 機能を選ぶと優勢になります。

初期設定に戻す

ユーザー設定したプログラムを全て消去します。内蔵チェースパターンは消去されません。一度消去したユーザープログラムは復元ができないのでご注意ください。

ステップ 1:
主電源が OFF の状態でパターンボタン 3、6、10、15 を押し続けます。

ステップ 2:
ボタンを押したままの状態で 30 秒ほど待ち主電源を入れ直すと、ユーザープログラムが消去されます。

ロック機能

1. プログラムロック

コントローラーメモリーをロックし、第三者がプログラムを改ざんするのを防止します。

ステップ 1:

STEP ボタンと BLACK OUT ボタンを同時に押し続けます。ディスプレイの左側に LOCK アイコンが点滅します。これでロック機能の設定が行えます。

ステップ 2:

STEP ボタンと BLACK OUT ボタンを押したままの状態で、PROGRAM ボタンを押してください。ディスプレイで確認しながら、ロックの ON/OFF を切り替えることができます。

ステップ 3:

変更が終了したら、STEP ボタンと BLACK OUT ボタンから手を離してください。これで通常のオペレーションモードに戻ります。

2. マニュアルロック

コントローラーのプログラム機能をロックし、第三者がプログラムを改ざんするのを防止します。

ステップ 1:

STEP ボタンと BLACK OUT ボタンを同時に押し続けます。ディスプレイの左側に LOCK アイコンが点滅します。これでロック機能の設定が行えます。

ステップ 2:

STEP ボタンと BLACK OUT ボタンを押したままの状態で、MANUAL ボタンを押してください。ディスプレイで確認しながら、ロックの ON/OFF を切り替えることができます。

ステップ 3:

変更が終了したら STEP ボタンと BLACK OUT ボタンから手を離してください。これで通常のオペレーションモードに戻ります。

製品仕様

電源入力	DC 12～20V、500mA
DMX 出力端子	3 ピン XLR
MIDI IN/OUT/THRU	5 ピン DIN コネクタ
プログラム	24 系統（内蔵パターン 8 系統、ユーザープログラム 16 系統）
寸法	W 48.2×H 8.5×D 22.2 cm
重量	4.4Kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より１年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より１年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。